

第35回全京都車いす駅伝競走大会実施要綱

1 目 的

本大会は、車いす駅伝競技を通じて、障害の有無にかかわらず府民が共に協力してノーマライゼーションの理念実現に寄与することを目的とする。

2 名 称

第35回全京都車いす駅伝競走大会

3 主 催

(一社)京都府身体障害者団体連合会、(一社)京都障害者スポーツ振興会、
京都新聞、(公財)京都新聞社会福祉事業団

4 運営協力

南丹市陸上競技協会

5 後 援

京都府、京都府教育委員会、南丹市、京丹波町、南丹市教育委員会、京丹波町教育委員会、京都府社会福祉協議会、南丹市社会福祉協議会、京丹波町社会福祉協議会、(公財)京都府スポーツ協会、南丹市スポーツ協会、京丹波町スポーツ協会、NHK京都放送局、KBS京都

6 協 力

京都府南丹警察署、京都中部広域消防組合園部消防署、船井医師会、京都府看護協会口丹地区、丹波自然運動公園

7 開催期日

令和元年9月1日(日) 午前11時スタート(雨天決行)

(但し、当日午前7時現在で、京都府内に暴風警報が発令されていれば中止とし、会場地が大
雨等の場合は中止することがある。中止の場合は、当日のKBS京都ラジオの放送中午前7
時頃に周知する。)

8 会 場

京都府立丹波自然運動公園陸上競技場←→京丹波町曾根

(京都府船井郡京丹波町曾根・Tel0771-82-0300

スタート・中継所・フィニッシュ地点は公園内陸上競技場)

9 区間及び距離

4区間 9.3km

第1区 2.5km 第2区 3km 第3区 1.9km 第4区 1.9km

10 参加資格

選手については、京都府内に在住、在勤、在学する者で障害者手帳（身体・療育・精神）所持者とし、チーム編成上、規定により障害のない者も参加資格が認められる。

11 チーム編成

- (1) チームは監督1名、選手4名以上6名以内とし、うち障害のない者が出場する場合は2名以内とする。但し、オープンは、障害のない人だけで編成、または障害のある人1名含んだ編成とする。
- (2) 監督が選手を兼ねる場合は、選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。この場合、選手の人員は選手を兼ねる監督も含めて6名以内とする。なお、選手の編成は男女混合でもよい。
- (3) チームの編成は
 - ①郡市区町村単位（障害のある人2名以上含む）
 - ②クラブ・職域単位（障害のある人2名以上含む）
 - ③学校・施設単位（障害のある人2名以上含む）
 - ④オープン（障害のない人だけで編成、または障害のある人1名含む）

12 競技規則

- (1) 本大会は、第35回全京都車いす駅伝競走大会実施要綱及び本大会規定（競技注意事項）による。
- (2) 競技に使用する車いすは、レーサー以外の車いすとする。
(但し、電動車いすは不可)
- (3) 競走は、一切伴走を認めない。
- (4) 選手は、主催者が準備したナンバーカードを使用すること。
- (5) 選手は必ずチーム名を貼ったヘルメットを着用すること。
(チーム名のシールは主催者が準備する)
- (6) 競技形式は、①郡市区町村対抗 ②クラブ・職域対抗 ③学校・施設対抗とするが、競技は同時に行う。
- (7) 正式オーダーは、当日の受付時に提出すること。
- (8) 第1中継所において、第1位のチーム通過後15分、第3中継所において第1位のチーム通過後20分を経過したチームについては繰上げ出発する。

13 表彰

- (1) ①郡市区町村対抗 ②クラブ・職域対抗 ③学校・施設対抗 ④オープン
それぞれに対し、第1位から第3位まで表彰する。
- (2) ①郡市区町村対抗 ②クラブ・職域対抗 ③学校・施設対抗 ④オープン
それぞれに対し、区間第1位の選手には区間賞を授与する。

14 監督会議

監督会議は、午前9時30分より陸上競技場内役員室で行う。

15 開会式

開会式は、午前10時から陸上競技場メインスタンド前で行うので、10分前までに指定された場所に集合のこと。

16 閉会式

閉会式は、レース終了後、午後1時（予定）から陸上競技場メインスタンド前にて行う。

17 参加申込

(1) 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、下記申込先へ送ること。

（郵送・FAX可）

(2) 申込期限

令和元年7月27日（土）

(3) 出場選手全員ヘルメット着用となるので、申込用紙のヘルメット有無欄に印をすること。 ない場合は、当日貸与する。

(4) 申込先

〒606-8106 京都市左京区高野玉岡町5

京都市障害者スポーツセンター内

（一社）京都障害者スポーツ振興会 TEL・FAX075-712-7010

18 参加料

1チーム 3,000円（大会当日の受付時にて）

19 その他

(1) 参加チームの昼食弁当は主催者側で用意する。（チーム人数のみ）

(2) 主催者は、参加者全員に対し傷害保険に加入する。事故等の傷害についての責任は傷害保険給付の範囲とする。

(3) 参加者は、事前に健康管理を十分に行うこと。なお、大会当日のオーダーにエントリーされた45歳以上の選手は、スタート前（チーム受付時間内午前9時～同9時30分の間）に必ず血圧測定を行うこと。該当以外の選手のうち、希望者も血圧測定を行うことができる。

(4) レース直前、またはレース中に大雨や災害等によりレースの実施が困難と認められた場合は、主催者・南丹市陸上競技協会による緊急会議を開催して態度を決定し、中止や遅延をする場合は、チームには臨時監督会議を開催して伝達し、関係団体に対しては、主催者から連絡する。

(5) 大会に関する問合せは、（一社）京都障害者スポーツ振興会で取り扱う。

(6) 誓約書については、参加申込書にエントリーした監督・選手一人ひとりが捺印し、提出すること。

(7) 事前練習を十分行うこと。特に、車いすを常用していない選手は十分行うこと。